

見守りサービス

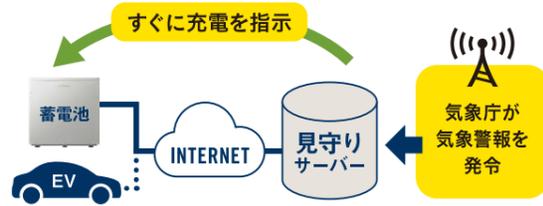
お客様が安心して蓄電システムをご利用いただけるように蓄電システムを見守るサービスです。インターネット経由で蓄電システムの運転状態を無償でモニターしており、機器のソフトウェア更新や今後の新しいサービスをネットワーク経由で提供できます。



気象警報自動制御

お住まいの地域に気象庁から気象警報が発令されたら、自動で蓄電システムをすぐに充電して停電に備えるサービスです。

対象となる警報は 警報:大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪、高潮(波浪は除く)
右のとおりです。 特別警報:大雨、暴風、暴風雪、大雪、高潮(波浪は除く)



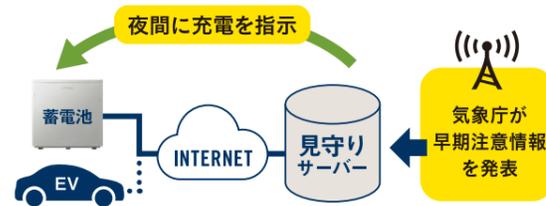
※電気自動車は充電せず蓄電池のみを充電します。

早期注意情報自動制御

お住まいの地域に気象庁から早期注意情報[高]が発令されたら、夜間に充電し、事前に停電に備えるサービスです。

※早期注意情報とは、5日先までの間に大雨・暴風・大雪が警報レベルまで強まると予想されるときに、気象庁が事前に発表する情報です。※「気象警報」は直前に発令されるため、警報級の可能性が高い場合に気象庁から事前に発令される「早期注意情報[高]」を活用します。

対象となる警報は右のとおりです。 早期注意情報 [高](早期注意情報[中]は除く)



※電気自動車は充電せず蓄電池のみを充電します。

そのほかのよくある質問

Q 天気予報とはどこの情報ですか?

A 気象庁です。

Q 申し込み後、いつからAI自動制御が始まりますか?

A 最短14日お時間をいただいております。

最初の14日間^{※1}は、お客様の電力使用状況を学習するためのAI学習期間となります。AI学習期間が終了すると、AIによる予測運転がスタートします。学習期間中はAIによる運転指示は行われません。学習が完了すると、アプリで「AI運転モード」^{※2}を選択できるようになります。「AI運転モード」を選択すると、AIによる自動制御が始まります。AIは電気の使用状況をもとに毎日予測を行い、最適な運転スケジュールを指示します。制御が始まると、スマホアプリのホーム画面に「AI運転モード」が表示されます。

※1 場合によっては14日間以上かかる可能性があります。※2「AI運転モード」は専用アプリからのみ設定可能です。室内リモコンから「AI運転モード」を設定することはできません。

Q AI自動制御は有料ですか?

A 無料でご利用いただけます。

AI自動制御は無料サービスとなっており、任意加入です。また、見守りサービスへの加入が必要です。見守りサービス、AI自動制御ともにニチコンオーナーズ倶楽部から申し込みが可能です。

Q デメリットはありますか?

A 天気予報と同じように、予測を外してしまうことがあります。EV外出の場合、EVへ「車両充電上限値」まで充電できないことがあります。

気象庁の天気予報が大きく外れた場合は発電量の予測が外れる可能性もあります。余剰電力量を多く予測した場合、電力会社からの充電を控えるため翌日電力が不足し、高い電気を買ってしまうことがあります。余剰電力量を少なく予測した場合は、過剰に充電を行い、翌日発電しても余剰電力として売電してしまいます。また、ご家庭の電力使用状況に極端に差がある場合は電力使用量の予測が外れる可能性もあります。EV外出カレンダーを外出に設定した場合、外出までに充電が間に合わず、「車両充電上限値」まで充電できないことがあります。

製造元

ニチコン株式会社

京都市中京区烏丸通御池上 7604-0845
https://www.nichicon.co.jp/

■製品に関するお問い合わせ ■オーナーズ倶楽部に関するお問い合わせ

☎ 0120-215-030 ☎ 0120-215-078

mail: info-ess@nichicon.com mail: owners.club@nichicon.com

受付時間: 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時 [土・日・祝日・休業日は除く]

販売店

ニチコンの蓄電システムはAI自動制御

トライブリッドAIでEVも蓄電池も、
おまかせ充放電!

ESS-T5シリーズ ESS-T6シリーズ

AI



AI自動制御とは？

What is AI automatic control?

翌日の「気象庁の天気予報」をもとに、「発電量」「電力使用量」を予測して、「余剰電力量」を算出。自家消費を目指した運転設定をおまかせします。



蓄電システムの制御って何をするの？

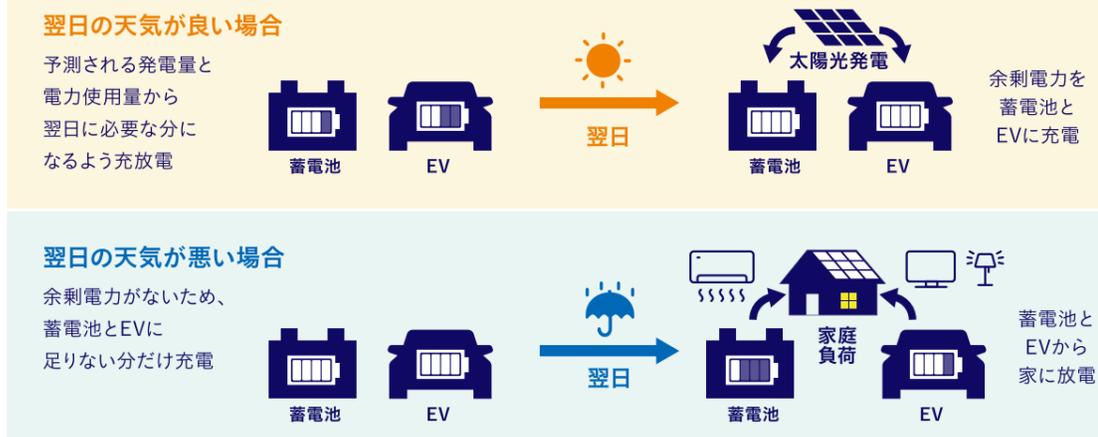


自家消費を目指した運転設定をおまかせで行いマス。
翌日の「発電量」「電力使用量」を予測して、夜間の蓄電池とEVの充電量を調整しマス。

電カプランとEVスケジュールに合わせてEVも充放電

AI予測に基づき決定した蓄電池とEVの目標残量値に近づけるように充電や放電、エレムープ充電やハイスピード拡張充電を自動で制御します。	電力会社から電力を買うときは時間別電カプランの料金が安い時間帯に充電動作を行います。	「車両外出予定カレンダー」を「在」、「外」で設定することで、EV在宅時は蓄電池だけでなく、EV電池もAIによって制御可能になります。EVで外出するときは前日にEVに車両充電上限値まで充電します。
--	--	---

翌日はEVが在宅の場合 — EV電池を活用



翌日にEVで外出する場合 — EVを走行のために活用



※EVの充電量を調整したい場合は「車両充電上限値」で設定してください。

●V2Hがなくても本サービスを申し込みます。●パソコンのみをお持ちの場合、またはパソコン+蓄電池をお持ちの場合で、従量プランをご契約のお客様は、電気料金が時間帯に関係なく、AI自動制御による電気料金削減の効果がないため、申し込みは推奨しておりません。●V2Hをお持ちの場合で、日々EVの充電をスケジュール化した方は、AI自動制御へ申し込みいただき、充電時間帯を手動で設定することで、EV外出カレンダーと連動した自動制御を行います。従量プランをご契約のお客様においても、電気料金削減の効果はありませんが、スケジュール機能を利用したい方はご利用ください。●契約されている電力プランにおいて、電気料金の安い時間帯がお昼の場合、前日の夜間に車両を充電することができませんので、翌日朝から車両を利用されたい場合には、夜間に車両充電モードなどを活用して充電していただく必要があります。●AI運転モードにおいて、「車両放電有無」を「しない」に設定しても、車両から放電する場合があります。●蓄電池または車両電池の電力が不足した場合、電気料金が安い時間帯であっても買電することがあります。●ピークカット機能^{※1}を利用されている（ピークカット設定「する」）方で、電力プランの安い時間帯であってもピークカットを有効にしたい場合は下記を参考に時間帯の変更をお願いします。例：お客様の電力プランの安い時間帯「23:00～7:00」、朝のご支度など消費が大きい時間帯「6:00～7:00」の場合は、ご契約されている電力プランの電気料金が安い時間帯には放電を行わないため、ご契約されている電力プランを選ぶのではなく、「その他の電力プラン」を選択し、その下方に位置する入力可能な時間帯の箇所を、例えば「23:00～6:00」に設定していただくことで、「6:00～7:00」にもピークカットを有効にすることが可能になります。

※1 蓄電池ユニットが蓄電池放電下限値（非常時安心設定）によって放電を停止していても、買電が契約容量を超えないように追加で放電（ピークカット放電）を行う設定です。

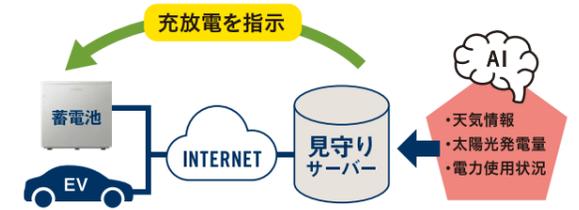


どんないいことがあるの？



ユーザー様の手間がかからないことと、自家消費の最大化を目指せることデス。

蓄電システムをより効率的に利用するためには毎日の天気や、各家庭それぞれの電力使用状況など、**様々な条件を考慮しながら、毎日設定を変えなければなりません**。でも、毎日毎日、手動で運転モードを設定するのはちょっと面倒…という方をお助け。蓄電システムが、翌日の「発電量」「電力使用量」を予測して、蓄電池とEVの充電量を自動で調整すれば、手間も省け、最大限自家消費する生活を目指せます。



どんな人におすすめなの？



発電した電力をなるべく自家消費したいけど、毎日の設定は面倒という方にオススメ。

AI自動制御では、翌日の「発電量」「電力使用量」を予測して、余剰電力をなるべく自宅で使えるように蓄電池とEVの充放電を行います。買電を減らすことで経済的メリットを生むという考え方のため、**固定価格買取制度の期間が終了したユーザー様（卒FIT）や自家消費したいユーザー様に特におすすめの機能**です。一方で、余剰電力をなるべく売電したい方にはおすすめできません。

●ネットワークが途切れた場合は、自動制御は動かず、設定されている運転条件にて、動作します。



どうやって申し込むの？



お申し込みは、ニチコンオーナーズ倶楽部から簡単にできます。

ニチコンオーナーズ倶楽部

ニチコンの家庭用蓄電システムをご購入いただいたユーザー様に、長く快適に、安全にお使いいただきたい。その思いから生まれたのが、ニチコンオーナーズ倶楽部です。ユーザー様だけのさまざまなサービスをご用意しており、製品をお持ちの方ならどなたでも無料でご登録いただけます。



AI自動制御	気象警報自動制御 早期注意情報自動制御	見守りサービス
翌日の天気やご家庭の使用状況をAIで予測しサーバーから自動制御	お住まいの地域への気象警報発令で自動満充電 停電に事前に備えることができる	蓄電システムのエラー発生状況を常に見守る

●本サービスに満足いただけない場合には、サービスの停止をお願い致します。なお、随時お客様の声もいただき、皆さまが使いやすいサービスを提供していきたいと考えております。

※サービスの詳細は裏表紙をご覧ください。